

日本共産党 和歌山市委員

# ひめだ高宏ニュース

No. 920

12.8.1

## 日本共産党・南ブロック後援会 初の「サマー・ピース・祭り」

「サマー・ピース・祭り」を開催。後援会の山形事務局員に感想文を書いていた子どもたち。

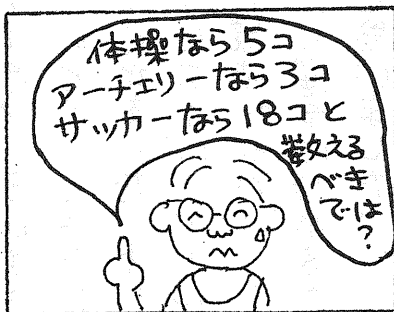
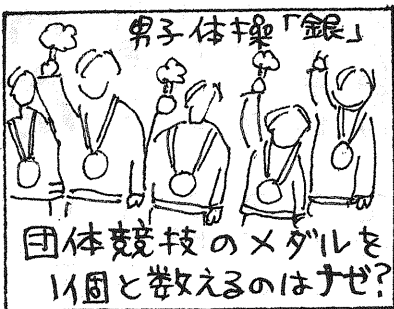
## 60名の子どもたちの声があふく

会場は子どもたちと若いお母さんとお父さん、爺に婆であふれました。満杯の会館では、森教二さんのマジックに目を丸くして見入り「ホー」と。マジックが終わった頃、2トン車で運ばれてきた鮎350匹が、4れ四方のプールに放流されると歓声が上がりました。一度に20名(二度実施)の子どもたちがプールに入り、鮎を追いかけ、小さな子どもは別のプールで網を握りキャッキヤと言って鮎



に遊んでもらっていました。子どもに原発・核兵器のない社会をスローガンに取り組んだ「サマー・ピース・祭り」、参加者760名前後の6と7割は、後援会行事に初参加の顔ぶれ。テントやプールの設置、野菜の提供や販売など多数の方の協力で成功させることができました。「毎年開いてほしい」と若いお母さんの声で疲水

## フリーの人々



もどろかに行きました。 (事務局員・山形由廣)

こんにちは  
日本共産党の  
**ふじい健太郎**  
です。  
(その330)

り上げざるをえなくな。たのが、報道を始めるようになりました。

私も東京へ行きたい気持ちはあるのですが、ままならず、和歌山で一人でもできることと思い、原発のスライドやパネル、紙芝居をつくりあちこちで話を回っています。29日の日曜日には、南ブロック後援会が主催する「まつり」でパネル展示と放射線量の測定を行いました。年換算値1.3ミリシーベルトと自然量の枠内ではありましたが、原発とは何か、より多くの人に知ってもらいたいと思います。



ふじい健太郎  
前員会議

「原発なくせ」「再稼働反対」の声があがっています。7月29日の日曜日には、国会を20万人が包囲しました。毎週金曜日の夕方には数千人が首相官邸を包囲し、原発再稼働反対を訴えています。「首都圏反原発連合」が呼びかけて、日本共産党も参加する「原発をなくす全国連絡会」や文化人などが呼びかける「さようなら原発1000万人アクション」など、原発に反対する様々な運動団体や市民が集まりました。最初は無視していたテレビや大新聞もさすがに取

# サマー・ピー ス・祭り スーパーボールすくいのお店

7月29日(日)南ブロッ  
ク後援会のサマー・ピー  
・祭り、私、ひめだは、  
久しぶりに「スーパーボ  
ールすくい」の露店を出ま  
した。私は金魚すくいが大  
好きな子どもでした。

スーパーボールは、  
3cmのよくは、ゴム製の球  
です。これを水に浮かべて  
「ホイ」と呼ぶ金魚すくい  
の紙ですくいとる遊びです。

うれしいことに用意して  
いるときから「やりたい」  
という子がどんどんやっ  
てきました。なかでも小学校  
3年生の女の子の2人組は、

たいへん上手で、3cmの大  
玉をすくいとるなど次々に  
すくってくれました。オリ  
ンピックにスーパーボール  
すくいの競技があれば、ま  
ちがいなく選手になれるの  
では、と思います。

## 紀三井寺団地 地域バス導入 調査運行に体験乗車

7月27日(金)紀三井寺  
団地に導入が検討されてい  
る地域バスの調査運行に体  
験乗車させていただきまし  
た。これは、和歌山バスの

路線が廃止された紀三井寺  
団地の住民から公共交通を  
確保してほしいとの要望が  
出され、自治会と市が協議  
を重ねた結果、7月23日(

# くんにちは 日本共産党



「消費税の増税によら  
ない別の道で、社会保障  
充実と財政危機打開を」  
と日本共産党の「提言」  
をお話させていただくと  
労働条件についての訴え

かしばしは出されます。

「提言」では、「所得を  
いやして経済を立て直す」  
改革を提案していますが、  
そのためには雇用や賃金の  
改善は不可欠です。

このほど中央最低賃金審  
議会は、今年度の最低賃金  
引き上げの目安額(全国平  
均)を7円(時給737円  
↓744円)と決めました。



くにしげ 秀明  
(衆院1区)

政府がかかげる目標「  
2020年までに1000円  
」からみる著しく低い  
額です。党の「提言」は  
当面1000円以上の引き  
上げと、中小企業への賃  
金助成などの制度化を提  
案しています。

月)と27日の5日間、ユタ  
カ交通の29人乗りマイク  
バスを使用して、7月6日復  
の調査運行の実施が決まり  
ました。

私は紀三井寺駅10時発の  
復路第1便に乗車。市の職  
員と自治会の役員さんがノ  
人ずつ乗っていました。医  
大で1人、エバグリーンで  
1人乗車。ウジタで1人下  
車、松原で2人、事業団ア  
パートで1人乗車、2人下  
車、グリーンベルトで1人  
下車。旧曾和商店で1人乗  
車、終点のオークワで2人

## 5日間で3500人が利用

下車しました。帰りは、オ  
ークワ10時40分発の往路第  
3便で紀三井寺駅まで。オ  
ークワで1人、東公園で10  
人乗車するなど1人の乗降  
でした。往復とも片道約30  
分では、時刻表と通りの運  
行でした。

きたいとのこと。

市の交通政策課によると  
5日間で3500人の利用者  
があり、アンケートの集約  
と分析は、9月頃にはまと  
められるとのこと。ま  
た今後は、運営主体や運賃  
などを精査し、国の認可を  
受けるための作業を行い、  
運行経費の予算化をしてい

09年7月に日本共産党名  
草後援会や地域のみなさん  
と一緒に「紀三井寺団地の  
公共交通を考える会」をつ  
くり、署名を集めバス会社  
や市と話し合いを進めてき  
て良かったなという思いを  
強く持ちました。



調査運行のバス(紀三井寺駅)